**子どもたちのための戦争慰霊碑**

1945年3月の慶良間諸島への米軍侵略は、集団自決の引き金になりました。幼い子供たちを含む、家族全員が自決しました。この慰霊碑は特に、命を失った子どもたちを追悼するものです。kobato（小鳩）という言葉の意味は、「小さい鳩」や「赤ちゃんの鳩」を意味します。この慰霊碑は、子どもたちの魂が、故郷に帰って来たように感じられるように、町や学校を見渡すところに建っています。